

## 事前評価調書

I 事業概要																																	
事業名	道路事業（道路改良事業）																																
地区名	一般県道 野間河和線																																
事業箇所	知多郡美浜町大字野間地内																																
事業のあらまし	<p>本路線は、現道の沿線にある集落と主要幹線道路である国道247号とを結ぶ重要な路線であり、また周辺には観光地としても有名な寺院が存在し、地域及び観光客等の交通を支える路線でもある。</p> <p>しかしながら、現道は集落が密集し、車両のすれちがいが困難な狭隘区間が存在し、また周辺の小学校の通学路にも一部指定されており、地域及び観光等の交通に大きな支障をきたしている。</p> <p>このため、新たなバイパス路線を整備することにより、狭隘区間を解消し、交通の円滑化及び安全性の向上を図るものである。</p>																																
事業目標	<p>【達成（主要）目標】</p> <p>①交通安全対策の推進（歩行者等の安全性向上）</p> <p>⑧山間や離島の暮らしを支える社会資本の整備（地域交通の円滑化）</p> <p>⑩観光力強化（観光地アクセスの円滑化）</p> <p>【副次目標】</p> <p>なし</p>																																
事業費	事業費		内訳																														
	3.0億円		□工事費	1.9億円	□用補費	1.0億円	□その他	0.1億円																									
事業期間	採択予定年度	平成25年度	着工予定年度	平成25年度	完成予定年度	平成27年度																											
事業内容	バイパス整備（L=0.3km、2車線）																																
II 評価																																	
①事業の必要性	1) 必要性	現道は見通しの悪い区間や車のすれ違いも困難な狭隘区間が存在し、地域交通や周辺寺院への観光車両に大きな影響を及ぼしており、また小学校の通学路に一部指定されており、危険な状態であることから、早期にバイパス整備を行い、確実な道路ネットワークの構築が必要である。																															
	判定	A	<p>A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。</p> <p>B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。</p> <p>【理由】</p> <p>現道の状況（狭隘区間）から、早期にバイパスを整備し、道路ネットワークの構築を行う必要がある。</p>																														
②事業の実効性	1) 事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>H25</th> <th>H26</th> <th>H27</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>埋蔵文化財調査</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事</td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">3億円</td> </tr> </tbody> </table>							H25	H26	H27	工種区分	調査・設計	←→			用地補償	←→			埋蔵文化財調査		←→		工事			←→	事業費（億円）		3億円		
			H25	H26	H27																												
工種区分	調査・設計	←→																															
	用地補償	←→																															
	埋蔵文化財調査		←→																														
	工事			←→																													
事業費（億円）		3億円																															
2) 地元の合意形成	<ul style="list-style-type: none"> <li>・近隣の住民に対して、事業説明会を開催し、地元の合意形成を図っている。</li> <li>・美浜町より早期整備の要望を受けている。</li> </ul>																																
判定	A	<p>A：事業計画の実効性が期待できる。</p> <p>B：事業計画の実効性が期待できない。</p>																															

		<b>【理由】</b> ・円滑な事業執行環境が整っており、計画の実効性が確保されている。
<b>Ⅲ 対応方針</b>		
事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。	
<b>Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容</b>		
■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/> 対象外 <b>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</b>  <b>【主な評価内容】</b> ・バイパスの整備による周辺道路の交通の変化		